

# 会議議事録

会議名	2022年度 学校関係者評価委員会		学科	
開催日時	令和5年7月10日(月)	18:30~20:30	開催場所	本校 基礎工学実習室
参加者	学校関係者評価委員(50音順) 岡本和也:卒業生代表 柿木田健:社会福祉法人広島常光福祉会 理事長 前 眞一郎:高等学校代表 宮本 照彦:中央内科クリニック 事業運営本部長 米川 晃:学校法人 青葉学園 理事長		※トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 中川学校長・竹越理事 宅野教務部長・斎木事務課長 各科学科長:吉岡・河地・杉野・小津野	
議題	1 学校関係者評価について(資料1、2) 2 学校見学 3 2022年度自己評価について(資料3) 4 2023年度の重点目標について(資料4) 5 意見交換 6 学校関係者評価シートへの記入・提出		資料1~4 学校関係者評価シート スライド資料	

No	議題	内容(決定事項)
1	学校関係者評価について(資料1、2)	学校関係者評価の進め方として文部科学省が公表したガイドラインの要約を示し、評価のポイントと学校評価の年間スケジュールを確認した。
2	学校見学	今年度から就任された委員の方が3名いらっしゃるため、学内見学を実施した。介護実習室、入浴実習室、音楽室、臨床工学実習室 など全ての実習室をまわり、実習内容等を担当教員が説明した。
3	2022年度自己評価について(資料3)	自己点検・評価表(資料3)についてポイントを説明した。スライド資料のとおり。
4	2022年度の重点目標について(資料4)	昨年度との変更点を説明した。スライド資料のとおり。
5	意見交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価は本務以上に大変な業務。</li> <li>年間スケジュールの評価までの流れが遅い。この委員会は年度末にするのが理想。⇒卒業後にまとめるので遅くなっている。</li> <li>評価の低いものについての改善点は具体的に出したほうがいい。</li> <li>よかった点についての振りかえりも必要。</li> <li>募集の目標は100%であるべきでは？⇒補助金も全くない状況での募集。死守しなければならない最低のノルマ。</li> <li>就職率100%はもっとアピールしたらいい。他の私学はもっと大きさにHPに載せている。</li> <li>HPでは留学生のアピールがわからない。集まっているので不要なのか？</li> <li>留学生と日本人の在校生の交流は？⇒スポーツ大会や月1食堂などのイベントを開催して交流している。</li> <li>これから留学生がどんどん増えていくのか？⇒介護に関しては施設からの奨学金を受けているので支援先が見つからない限り、これ以上は増えない。</li> <li>学生アンケートで「授業の説明がわかりやすい」が一番低い。「居眠りをしない」</li> </ul>

No	議 題	内 容(決定事項)
		<p>が低い。3-2-22 の評価の改善を感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床工学科の学生数、養成校が 30 年前の 9 倍になっているのに就職先や希望する高校生が増えない状況で、専門学校は厳しいが、専門学校の良さをアピールする方法を工夫したらよいのでは。</li> <li>・入学者が減っているのに募集の評価が高いのはおかしい。SNS等を利用して広報を行っていきだろうが、WEBについての分析などが必要になる。これはプロに頼まないと難しい。</li> <li>・この膨大な資料は大変。もっと重要ポイントに力を入れた方がいいのでは？ ⇒ この評価項目は第三者委員会を考えてのものとなっている。</li> <li>・私学なので第三者委員会に縛られる必要ないのでは？ ⇒ これをもとに補助金などの予算づけをしたい。</li> <li>・100 歳体操をここで行うのはいいと思う。現場に出る前に高齢者の方との関わりを多くして、実際の状況を知っていくことが必要。</li> <li>・介護実習室にもっと様々な種類の福祉用具をそろえたほうがいい。⇒ 業者にいろいろな福祉用具を持ってきてもらい、学生に見せる機会がある。</li> </ul>
6	学校関係者評価シートへの記入・提出	各項目について、その場で評価、理由、意見をご記入いただいた。
		<p>貴重なご意見をありがとうございました。</p> <p>「この学校に入学してよかった」と思っている学生が 80%いるが、そう思っていない学生が 20%いるということはどうするか。</p> <p>入学者が減っているのに募集の評価が高いのはおかしいというご意見、自己評価が甘い。指摘をいただいたところをしっかりとやっていきます。</p> <p>学校内はいつでもお越しいただけます。授業やイベントを見に来てください。</p> <p>令和 7 年まで任期のある間、引き続き、応援、ご指導、ご支援をお願いいたします。</p>

## 2022 年度 学校関係者評価

<各項目の評価>

評価項目	委員の 評価平均	理由・意見 →意見に対する学校の考えや改善方策
0 重点目標の設定や改善方策は適切か	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート評価が低い項目に対する具体策が必要ではないか。</li> <li>→評価が低い項目は重点目標の項目ではないものの改善の必要性を感じている。関係部署において改善方策を策定する。</li> </ul>
1 教育理念・目標の評価や改善策は適切か	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>
2 学校運営の評価や改善策は適切か	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価項目 2-4-3 の具体的な改善方策がない。</li> <li>→どのような形で運用するのがよいか関係部署で検討を始める。</li> <li>・評価項目 2-4-25 の具体的な改善方策がない。</li> <li>→教員一人一人の状況に見合った研修計画の作成は、長期的な課題として取り組む。</li> </ul>
3 教育活動の評価や改善策は適切か	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価項目にディプロマポリシーの「2）社会的・職業的自立に必要な能力や態度を身につける」に関わるものがあっても良いのではないか。</li> <li>→評価項目 3-5-1 が該当する。</li> <li>・自己評価が「1」の項目について、より具体的な改善が必要と思われる。</li> <li>→評価項目 3-2-3 は長期的な課題として取り組む。</li> <li>→評価項目 3-2-21 と 3-2-22 は、自己申告書に基づく教員への面談を通して授業に対する助言を行っているが、評価・授業観察までには至っていない。まずは授業評価の基準を定めることから始める。</li> </ul>
4 学修成果・教育成果の評価や改善策は適切か	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職率を数値目標にしたものを評価項目にしてはどうか。</li> <li>→評価項目 4-2-1 が該当するが、次回から特記事項に就職率の目標値と結果を記載し分かりやすくする。</li> </ul>
5 学生支援の評価や改善策は適切か	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退学率への対応についての評価が疑問。</li> <li>→退学率の目標値が達成できていないにもかかわらず、評価を4としていた。評価項目 5-5-1 について、退学率の低減には取り組んでいるものの目標を達成できなかったので評価を2に変更する。</li> </ul>

評価項目	委員の 評価平均	理由・意見 →意見に対する学校の考えや改善方策
6 教育環境の評価や改善策は適切か	3.8	・特になし。
7 学生の受入れ募集の評価や改善策は適切か	2.4	・入学者増に向けての改善策が不十分。 ・受入れ募集に関する工夫・努力がさらに必要。 ・入学者減と自己評価が見合っていない。 ・募集媒体の改善の余地あり。 →入学者数が減少しているにもかかわらず、評価を4としていた。学生募集活動は適正であると考えていたが、結果が伴っていないため適正とは言えない。評価項目7-1-1の評価を2に変更する。募集媒体の分析・見直しを行い、募集状況を好転させる。
8 教育の内部質保証システムの評価や改善策は適切か	3.6	・評価項目8-4-3の自己点検・評価の結果に基づいた改善計画は早急に策定すべき。 →改善計画書を作成する。 ・できていない項目は厳しく自己評価できている。
9 財務の評価や改善策は適切か	4.0	・特になし。
10 社会貢献・地域貢献の評価や改善策は適切か	4.0	・特になし。
11 国際交流の評価や改善策は適切か	4.0	・特になし。
<p>&lt;その他&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己点検・評価表の完成が遅い。学校関係者評価委員会は年度内に開くべきでは。 →年度内に実施できるよう、可能な限りスケジュールを早めていく。</li> <li>・全体的に改善方策について「～を検討する」「～に努める」という表現が多い。 →どのような改善方策を行うのか明確にし、それを確実に実施する。</li> </ul>		

<評価基準>

評価	基準
4	適切である。
3	ほぼ適切である。
2	やや不適切である。
1	不適切である。